



公益社団法人神奈川県助産師会 研修会報告

産褥期の乳房ケア

【日時】平成 28 年 6 月 9 日（木）13:00～16:00

【会場】川崎自治会館

講師：山川不二子氏（ミルク－母乳育児相談室）

「ミルクママの自分でできるおっぱいケア」「セルフマンマコントロール」等著書でおなじみの山川不二子氏を講師にお招きし研修会を開催しました。

個別性を要する乳房ケアはとても助産師として悩みが多いケアの一つだと考えます。乳房の基本的な解剖から講義していただき、妊娠中からの乳房チェック、自己マッサージ指導などの重要性を再確認した 3 時間でした。

妊婦さんや産婦さんへの説明の仕方など具体的に講義していただきました。デモンストレーションをとおして今までの手技の確認と新しい手技について学ぶことができ、臨床で実際活用できる技術だと感じました。

- ・ 講義終了後山川先生に個別的に質疑応答などが多く、参加者も 20 歳代から 70 歳代と幅が広く今後も研修を定期的に継続する必要性を感じました



受講者の皆様のご感想（一部ご紹介）

- ・うっ血に対する認識を高められて良かった。
 - ・新しい苦痛のない母乳ケアについて学べた。
 - ・実践的な講義でとても分かりやすかった。
 - ・自分の思い込みの間違いに気付けた 妊娠中から行えるセルフケアは両親教室で是非伝えていこうと思います。とても実のある講義でした。
 - ・解剖を踏まえていただき原理医学的観点からも学ぶことが出来た。
- テイクケアの方法などすぐ実践して伝えていきたい。
- ・間違っていることをママたちに伝えている事を知って正しい知識を伝えることが出来た。
 - ・先生の講義をいつか聞きたかったので良かった。
 - ・産後母児にとって最初の難問であり、日々かかわっている割にはエビデンスや医学的視点を再確認することが出来ました。



次回開催予定

・H28 年 11 月 17 日

山本助産院 院長 山本詩子氏「フィジカルアセスメントに基づいた分娩期の関わり」

・H28 年 2 月未定

昭和大学病院 松岡 隆氏「CTG モニター判読」